

## オリエンテーション用説明資料

この度は、MBA（マスター・オブ・ビジネスイングリッシュ・アカデミー）プレミアム校へ入学頂きまして誠にありがとうございます。充実した留学生活を送る上で必要となる情報をまとめておりますので、以下をご参照ください。**学校初日は 8:00 にミーティングルームにご集合願います。本資料をご一読の上、オリエンテーションにご参加いただきますようお願い致します。**

【持ち物】 パスポート、オリエンテーション用説明資料、筆記用具、ID(ネームホルダー)

### 1. 学校／宿舎概要

学校名	Master of Business English Academy（略称：MBA）プレミアム校
住所	Bldg 4, JDN Square IT Center, P. Remedio St., Banilad, Mandaue City, Cebu, Philippines ※タクシー乗車の際は「JDN Square」もしくは、「AS フォルトゥナストリート」・「パインツリー」とお伝え下さい。
日本人スタッフ在中時間	平日 9:00～18:00 は日本人スタッフが常駐しております。
設備	(本館)クラスルーム、ミーティングルーム、スタッフルーム、 生徒宿舎、コワーキングスペース「The Company」 (別館)レストラン「GOGOCAFE」、JDN Square
ドクターによる診察	毎週火曜日 15:00～16:00 頃 (ミーティングルーム) ※診察を希望される方は当日 12:00 までに日本人スタッフまでお申し付けください。その際、 <u>海外旅行傷害保険の種類をお伝えください。</u> クレジット付帯の場合航空券などの明細が必要となります。 <b>キャッシュレス対応していない保険の使用はできませんのでご注意ください。</b> 深夜や緊急時は日本人スタッフにお電話下さい。

#### ● スタッフとの連絡について

- ・日本人スタッフは、通常、スタッフルームにおります。ご用の際はスタッフルームへお越し下さい。  
※早朝・夜間・休日といった就業時間外についてはスタッフも離席しております。急を要しない場合につきましては、翌営業日での対応とさせていただきますよう何卒ご容赦下さい。
- ・緊急の場合は以下の電話番号までご連絡下さい。  
+6392-1708-0285（スタッフ：郡）

#### ● 学校生活について

当校での生活について、以下に記載させて頂いております。生徒様全員が有意義な学校生活を送れますよう、何卒ご協力下さいませ。

### <初日のスケジュール>

初日月曜日のスケジュールは以下となっております。

8:00～	オリエンテーション
9:00～	授業
11:50～	昼食
AM～12:00	両替金お預かり ※両替が必要な方のみに限ります。
13:00～	授業
18:00～	現地案内 / 現地支払い費用お支払い
19:00～	アペリティーボ (歓迎会)

### <通常のレッスンスケジュール>

翌日以降のスケジュールは以下となっております。

時限	月曜日～木曜日	時限	金曜日
1	8:00-8:50	1	8:00-8:40
2	9:00-9:50	2	8:50-9:30
3	10:00-10:50	3	9:40-10:20
4	11:00-11:50	4	10:30-11:10
— Lunch (11:50-13:00) —		5	11:20-12:00
5	13:00-13:50	— Lunch (12:00-13:00) —	
6	14:00-14:50	6	13:00-13:40
7	15:00-15:50	7	13:50-14:30
8	16:00-16:50	8	14:40-15:20
9	17:00-17:50	9	15:30-16:10
10	18:00-18:50	10	16:20-17:00
		卒業式	

※初日月曜日のみ、「1限：オリエンテーション」「10限：現地案内」とさせていただきます。

※金曜日は授業終了後に卒業式を行う関係で、40分授業となります。

※木・金については一部時間を英語トレーナーのコンサルテーション、あるいは進捗確認テストと置き換えさせていただく場合がございます。

### <生活上の注意>

- フィリピンは国民の8割が敬虔なキリスト教徒の国です。そのため日本ではジョークとして理解される行動や言動も捉え方が異なる場合があります (特にセクシャルな話題)。そのような文化や考え方の相違点なども踏まえた上で、講師や現地の方と交流いただければ幸いです。

- ID は現地収受時に配布される写真を入れ、氏名・血液型・パスポートナンバーを記入し、施設内では随時着用して下さい。
- 男女間の部屋の出入りは禁止させていただきます。
- **講師との個人間での物の売買や金銭の授受は絶対禁止となっております。**また、万が一講師よりこれに関係する話があった場合は必ず日本人スタッフへお伝え下さい。
- 当校では、ご希望の方については **EOP(English Only Policy)**を導入しています。EOP を宣言された方は**水色のストラップ**を着用頂いております。ご希望の方は日本人スタッフまでお願い致します。**EOP 以外の方も EOP 生徒に対し英語で話しかけるようご協力をお願い致します。**
- **SSP ならびに VISA の手続きならびにご滞在中の紛失防止の為、ご滞在中はパスポートをお預かりさせていただきます。**海外への出国など、パスポートが必要な際には都度お申し付け下さいませ。また、**SSP ならびに VISA の手続きについては、通常 1 週間程度のお時間がかかります。**なお、手続きの為にパスポートを提出させていただく際には、病院で診察を受けるなどの有事に際し 1 部コピーをとらせていただきますが、期間中にパスポート原本を必要とする場合（フィリピンからの出国・TOEIC 受験等）は、一旦手続きに入ると、手続きを中止してパスポートを回収するというのが原則出来ませんので、**必ずその予定の 2 週間前にはスタッフへお申し付け下さい。**なお、パスポートコピーについてはご卒業後破棄致します。
- 当校からのお知らせに関しましては、下記にてお知らせいたしますのでご確認下さいませ。
  - ・ Eメール ([mba.urg@gmail.com](mailto:mba.urg@gmail.com)) ➢ 授業関連
  - ・ LINE グループ ➢ イベント関連（アルバムアップロード等）
  - ・ 掲示板 ➢ 注意喚起/テストスケジュール
- 他の生徒の迷惑となるような行為（騒音など）は行わないでください。
- 当校では門限はございませんが、深夜の外出については治安面を考慮してなるべくお控えいただくようお願い致します。

● **貴重品の管理について**

**貴重品の管理には十分ご注意ください。**

学校側も万全の注意を払っていますが、フィリピンでは PC やスマートフォン等は非常に高価なもので、被害にあう可能性は否定できません。特にルームクリーニングの際には、貴重品は鍵の掛かる場所（スーツケース等）に入れておいてください。紛失・盗難については、**当校では一切責任を負いかねますので、何卒ご了承ください。**

● **両替および ATM 利用について**

両替につきましては、**ご入学初日月曜正午 12:00 までに、**予めお渡し致しました封筒に日本円を同封の上、スタッフまで直接お渡しください。お預り金はスタッフが代理にて両替に行ってまいります。両替金に関しまして、完了次第、各個別にお渡しさせていただきます。また、外部で両替をされる際は、J CENTRE Mall や Ayala Mall 内にある両替所 (Money Exchange) をご利用ください。市内に点在する両替所では、**偽札が出回っている可能性もありますので、なるべく利用はお控えください。**

● **外部活動の際の注意**

- 安全上の問題がありますので、**ジプニー（乗り合いタクシー）は極力使用せず、タクシーで移動するように心がけてください。**
- バイクには乗らないでください。

- ショッピングモールなどの人が集まる場所では、持ち物に気を付けてください。
- なるべく高い持ち物（時計や宝飾品等）や多くの現金を携帯しないでください。
- 衛生管理が十分でない露店などの食べ物には気を付けてください。
- 講師と外出（宿泊を伴わないもの）をされる際には、**事前に日本人スタッフまで必ずお声がけ下さい（学校指定の申請書の提出が必要となります）。**  
また、講師と食事に出かける場合には、同性の講師であれば1対1での外出も可ですが、異性の講師の場合は講師2名以上が一緒であることといたします。
- **講師との宿泊を含む外出については全面的に禁止となっております。**  
何か特別な事情がある場合についてはスタッフまでご相談ください。
- **講師との外出は原則平日授業後のみ**とさせていただきます。また、深夜に及ぶ時間とならないよう、早めの帰宅を心掛けて下さい。
- 知らないフィリピン人に声を掛けられたとしても付いていかないでください。
- 物乞いのフィリピン人に物をあげないでください。
- 旅行等アクティビティをする場合は、正式登録業者をご利用ください。  
学校からもご紹介できますので、ご入用の際は日本人スタッフへお尋ね下さい。

## 2. カリキュラム概要

### ● 教育方針

プレミアム校では英語トレーナーとの事前カウンセリングの結果を基に、生徒様個人個人にとって最適な授業を進めさせていただきます。当校では、**Core Teacher**（担任）制度を採用しており、授業については **Core Teacher** が中心となって組み立てを行って参ります。**Core Teacher** の役割は、コアクラスの担当ならびに各クラスの授業内容やリクエスト等の管理となりますので、授業内容に関するご希望がございましたら、まずはコアティーチャーへご相談下さい。

各生徒によって異なるニーズに合わせたオーダーメイド型のオリジナル教材を使い、コアティーチャーと共にそれぞれの目標へ向けて授業を進めていきます。

### ● 各クラスの概要

Class	内容
Core Class ※コアティーチャーが 担当するクラスです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前カウンセリングの内容によって教科は異なります。</li> <li>・生徒個々の用途に合わせた、実用的なテーマを講師との議論やロールプレイを通して学習します。</li> </ul> <p>Business English General English TOEIC CORE</p>
General Speaking	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単語や表現方法の幅を広げ効果的に話すためのトレーニングを行います。</li> <li>・スピーキングを重視し、英語を話すハードルを取払います。</li> </ul> <p>【フォーカススキル】 文法、文章構造の理解等</p>

Current Event	<p>・政治、経済をはじめとした世界で話題となっている時事問題について、講師とディスカッションし、ロジカルなスピーキング力を身に付けていきます。</p> <p>【フォーカススキル】 文章校正能力、論理的なスピーキングやディスカッション能力</p>
Speech Communication	<p>・日本人が苦手とする発音やアクセント・イントネーション（抑揚）の練習を行います。</p> <p>【フォーカススキル】 発音、アクセント・イントネーション、ワードコネクション等 ※周囲の音が気になる方は講師と相談の上、<b>ご自身のお部屋でのご受講も可能</b>です。その場合、マネージャー陣による授業の巡回がございますので、お部屋は完全には締め切らぬよう、お願いいたします。</p>
Listening	<p>・様々なリスニング課題を使い、内容に応じた聞くべきポイントを知ること、リスニング手法を学ぶ授業です。</p> <p>【フォーカススキル】 リスニングの技術、リスニング理解力の向上</p>
その他授業	<p>上記の授業以外で、弱点補強や目的特化の授業を生徒様の目標に応じて適宜選定の上、提供させていただきます。</p> <p>例) Travel English, Survival English 等</p>

※詳細は別紙、「各教科の概要」内にも記載されております。

● 授業に関する要望・留意事項について

➤ テストに関して

プレミアム校では、生徒様の英語力向上のチェックならびにカリキュラムの適合性のチェックを目的として、定期的な診断テストを実施致します。

テストの種類	テストの種類	実施時期	備考
ウィークリーテスト	1 技能	毎週月曜日 ※2 週間以上の生徒様が対象	目的とする 1 技能に特化してテストを行います。 例) スピーキングに集中したい方 >>スピーキングテスト
マンスリーテスト	4 技能	1 ヶ月毎	実施日は別途ご案内となります。
EXIT テスト	4 技能	卒業週水曜日	

➤ ウィークリーコンサルテーションに関して

- ・ 1 週間に 1 度、専門のスタッフより 40 分程度のコンサルテーションを実施致します。
- ・ スケジュールは掲示板に掲示致しますので、予めご確認ください。  
(原則、木曜日 or 金曜日となります)

- ・ コンサルテーション内容は、各クラスの進捗状況確認、ウィークリーテスト結果確認、英語学習全般についてのアドバイス及びご相談となります。
- ・ 原則、コンサルテーションにご参加頂く前提ですが、万一、キャンセルされたい場合は、毎週水曜日までにスタッフまでご連絡ください。(特に英語学習に問題が無い場合、英語学習に集中したい場合等)

➤ **卒業時コンサルテーションに関して**

- ・ 卒業週の木曜日もしくは金曜日に、40分程度のコンサルテーションを実施致します。
- ・ スケジュールは掲示板に掲示致しますので、予めご確認ください。
- ・ コンサルテーション内容は、MBA 留学中の成果確認、スタートアップイングリッシュ・MBA オンラインのご案内、初回レッスン日程調整、卒業後英語学習カリキュラムのご案内、英語学習全般についてのアドバイス及びご相談となります。

※卒業時コンサルテーションは原則全員参加となります。

➤ **授業開始後 20 分以上の遅刻は欠席扱いとなり、講師も離席してしまいますのでご注意ください。**

- 毎週水曜日に「weekly feedback (※日曜締め切り)」をメールにてお送りしております。**授業改善の為に大切なアンケート**となり、講師陣もフィードバックを望んでおりますので、必ずご入力頂けますよう、ご協力の程何卒お願い申し上げます。
- 授業および講師変更のリクエストは、weekly feedback のメールに添付している「CHANGE REQUEST FORM」により承っております。**水曜日迄のご提出で翌週月曜日より変更を反映**させていただきますので、希望される際にはお早めにご提出下さい。

● **ご卒業される際の流れ**

- 卒業式では、**ご卒業生の皆様お1人ずつよりスピーチを頂いております。**長さについての規定はございませんが、平均2,3分程度のスピーチが一般的となります。ご協力の程何卒お願い申し上げます。
- ご卒業週の火曜日には「卒業生アンケート (※木曜締め切り)」をお送りしております。こちらは学校運営の改善に関するご参考、また、各講師の成績としても反映されていきますので、ご協力の程何卒お願い申し上げます。
- 最終日の卒業式後に、ミーティングルームにて30分程度のお時間を頂戴し、振り返りセッションを行います。お預かりしておりますパスポートおよびチェックアウト確認シートをお渡ししますので、必ずご参加ください。
- 帰国に際しご不要な備品がございましたら、毎週金曜日の夕方にスタッフルームにて承ります。当校もしくは今後入学される生徒様にて再利用させていただきます。

### 3. 宿舎の利用方法と留意事項

● **宿舎の利用方法について**

☆ここはフィリピンですので、日本よりもサービスレベルは劣ります。当校では、充実した留学をお送り頂くために、サービスクオリティの向上に取り組んでおりますが、それでも十分に対応できないケースも多々ございます。お含み置きの上、ご利用頂ければ幸いです。

<p>ルームキー</p>	<p>各自に1個お渡しいたします。 <b>紛失された場合は、弁償(1,000ペソ)となります</b>ので、十分気を付けて管理をお願い致します。</p>
<p>水</p>	<p>水道水は飲めません。お部屋またはクラスルーム設置のウォーターサーバーをご利用ください。※ウォーターサーバーからはお湯も出ます。</p>
<p>WIFI</p>	<p>クラスルーム、宿舎に設置がございます。 【クラスルーム/コワーキングスペース】 SSID : The Company CEBU1 Pass : collabcreate_1 SSID : The Company CEBU2 Pass : collabcreate_2 【宿舎】 SSID : GROWTH_1, GROWTH_2, UNITED REGROWTH Pass : GROW1234</p>
<p>ルームクリーニング ※予約必要</p>	<p>予約については、<b>毎週月曜日(10:50~14:00)</b>に掲示板前に予約表を設置します。ルームクリーニングは<b>毎週火曜・木曜・土曜</b>となりますので、希望する時間を記入下さい(卒業の週は1回のみとなります)。<b>予約時間を過ぎますと予約できません</b>ので上記時間に忘れずにご予約願います。 ルームクリーニングは原則として生徒様ご本人の立ち合いで行いますので、不在の際の利用はお控え下さい。  ※授業スケジュール、または急な予定によりルームクリーニングを受けられず、タオル・トイレトペーパーの交換のみを希望される場合は、スタッフルームにて、使用済みのタオルと交換頂けますので、スタッフをお呼び出し下さい。ゴミ袋の交換も可能です。</p>
<p>トイレ</p>	<p>フィリピンでは水圧が弱く、<b>トイレトペーパーが詰まることよくあります</b>ので、トイレトペーパーは少量ずつ流すようにお願い致します。</p>
<p>ウォーターサーバー</p>	<p>背面にスイッチがございますので、熱湯・冷水にならない場合はそちらがオンになっているかどうかご確認ください。また、熱湯使用時にはチャイルドロックがかかっておりますので、熱湯レバー上のボタンを押しながらお使い下さい。  ※水ボトルの交換が必要な方は、スタッフまでお申し付けください。各お部屋まで運ばせていただきます。 また、空ボトルについては、各お部屋のドア付近にお出し下さい。弊社スタッフが回収させていただきます。 ※なお、週末水ボトル交換が必要な方は、毎週金曜日 16:00までにスタッフまでお申し付けください。</p>
<p>バスタオル</p>	<p>学校側にて3枚ご用意しております。ルームクリーニングの際に使用済みのタオルを交換いたします。 <b>※紛失・染色時は必ずオフィスに報告して下さい。</b></p>

洗濯	<p>洗濯については、各お部屋にある Laundry Bag に洗濯物を入れていただき、クラスルーム内の Laundry Bag Storage Box にご提出下さい。</p> <p>受付時間：月曜・水曜・金曜日 各 18:00 迄</p> <p>返却日：受付翌日 18:00</p> <p>(例) 月曜日お預かり→火曜日 18:00 にご返却</p> <p>※金曜日は、翌週月曜日のご返却となります。</p> <p>お1人様1回につき Laundry Bag 一袋分 (3 キロ程度) の洗濯サービスを無料でご利用いただけます。</p> <p>※色落ち・染色する可能性が御座いますので大切な衣類や白系の衣類に関してはご自身にて洗濯下さいませ。</p>
アメニティ	<p>チェックイン時に1セットご用意しております。</p>
レストラン 「GOGOCAFE」 (別館)	<p>基本料金の中に月～金 (祝日含む) の朝食が含まれております。朝食をご利用の際は、<u>当校ストラップのご提示及び、名簿への署名をお願いします。</u></p> <p>その他、昼・夕食もサービス提供しております。朝食以外でご利用される場合は、直接レストランにお支払ください。</p> <p>&lt;参考&gt;営業時間：(朝食時)7:00～9:00 (通常時)10:00～21:30</p> <p>※当校掲示板にて、1週間分の朝食メニューを掲示しております。メニュー変更をご希望の方は、前日の営業時間内 (21:30) までに GOGOCAFE まで直接お伝えください。</p>
The Company CEBU (コワーキングスペース)	<p>当校生徒様は【Common area】のみご利用頂けます。</p> <p>営業時間：月曜～金曜 8:00～20:00</p> <p>※ドリンク無料</p> <p>※コワーキングスペースのお客さまもいらっしゃいますので、騒音等には注意してご利用下さいませ。</p>
JDN Square (別館 2F) ジム・サウナ	<p>【ジム】</p> <p>営業時間：月曜～金曜 8:00～21:00</p> <p>※無料でご利用頂けます。</p> <p>【サウナ】</p> <p>営業時間：月曜～金曜 17:00～21:00</p> <p>料金：100 ペソ/15 分毎</p>

● **宿舎利用における注意事項**

以下の事項につきまして、ルールを順守頂きますようお願い致します。ルールを違反してトラブル等が発生した場合は、当校では責任を負いかねますのでご了承ください。また、状況次第では退学措置を取らせて頂く事もございます。

- 部屋内での火気使用は禁止です。お香・蚊取り線香・キャンドル等の使用もお控え下さい。
- 学校内ならびに宿舎内は全館禁煙になりますので、タバコを吸われる方は、所定の喫煙場所にてお願い致します。お部屋内で喫煙された場合には賠償金を頂く可能性がございます。
- ルームキーを紛失されますと、深夜など、スタッフがすぐに対応できない場合もございますので、紛失・盗難には十分にご注意ください。



- > 部屋内の設備を破損・破壊した場合には、その原状回復に掛かる費用をご請求させていただきます（下記参照）。
- > 包丁の取扱いには十分注意して下さい。
- > 生徒以外の第三者については、学校が認める場合を除き学校内に入る事や宿泊は出来ません。
- > 電気代は日本と比較してもかなり割高となります。特にエアコン使用は電気代が高くなりますので、ご理解のうえご使用ください。
- > お部屋での変圧器のご使用はお控えください。電源がショートする場合がございます。

施設のトラブルについては、JDN Square 施設管理スタッフが対応致します。夜間、休日等、MBA スタッフ不在の際には、直接、管理スタッフへお尋ねください。

● 学校管理物破損・紛失等による原状回復費用（弁償代金）

物品	弁償代金	物品	弁償代金
タオル/バスマット*	500 ペソ/枚	テレビ・エアコン	30,000 ペソ
シーツ*	1,500 ペソ/枚	枕カバー	500 ペソ/枚
ルームキー	1,000 ペソ/個	ドライヤー	2,000 ペソ/台
ポケット WIFI	5,000 ペソ/台	扇風機	2,000 ペソ/台
食器類	5,000 ペソ/個	キャビネットの鍵	1,000 ペソ/個
冷蔵庫	20,000 ペソ/台	ウォーターサーバー	7,000 ペソ/台

\*タオル・バスマット・シーツについては、染色の場合も弁償の対象となりますのでご注意ください。

※上記に記載の無いものは、状況確認の上で弁償代金を決定させていただきます。

【有料貸出】 ※必要な方は受付スタッフにお申し付けください。数に限りがございます。

ポケット WIFI*	1,000 ペソ/週（通信料込）
------------	------------------

\*主に外出の際に必要な方はご利用下さい（学校内では繋がりにくい可能性があります）。

【無料貸出】

キャビネットの鍵	無料（貴重品等の管理にご利用下さい）
----------	--------------------

● チェックアウト

- > 卒業日翌日（通常土曜日）お昼 12 時までにご退室をお願いします。  
※ご延泊の場合はその翌日 12 時までとなります。
- > 学校より貸出しの各タオルは、お部屋内に置いてチェックアウトしてください。その際、タオルは使用済みの状態で結構です。  
紛失・持ち帰りをされた場合には後日弁償費用を請求させて頂くことがございますので、ご注意ください。
- > チェックアウト時、学校スタッフは立会いませんので、ルームキー返却ボックス（※クラスルーム裏口玄関前に設置の赤いポスト）までルームキーをご返却下さい。ID（ネームホルダー）、ポケット WIFI、キャビネットの鍵等は、初日にお渡し致しましたクリアケースに同梱の上、お部屋内テーブルの上に置いてご退出下さい。  
※卒業式後、原則、ルームチェックをさせていただきます。予めご了承ください。

- 空港までの送迎はありませんので、ご自身で手配をお願いします。  
 (メーター利用時の目安：タクシーで 30～40 分・300～400 ペソ)  
 ・空港では空港使用税がかかります。  
 ▶セブ・マクタン国際空港で最終出国の場合：850 ペソ  
 ▶ニノイ・アキノ国際空港（マニラ）で最終出国の場合：原則不要（原則チケットに含まれています。含まれていなかった場合は別途 550 ペソお支払いが必要です）

## 4. その他

### ● 歓迎会 / 交流会

毎週月曜日、新生がいる場合は歓迎会を、いない場合は在校生とスタッフでの交流会を開催致します。皆様がお気軽にご参加ください。

開催場所	GOGOCAFE その他周辺レストラン	開催日	(原則) 月曜日
時間	19:00 集合 ※変更の場合あり	参加要件	会費制

### ● オリジナル校との交流

MBA オリジナル校との交流会を金曜日、不定期にて開催致します。  
 ご参加を希望される際には、開催日時をスタッフまでお問い合わせ下さいませ。

## 【勉強方法について（参考）】

これまでの MBA 卒業生が試した、留学中のお勧めの勉強方法をご紹介します。

1. <u>英語で仕事をする。自分の仕事に関係することをする</u>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地で仕事の取引先を作り、仕事する。打合せを行う。(IT 企業社長)</li> <li>・現職と関連のある業界の外資及びフィリピン企業への営業訪問。そのためのトレーニング(自己紹介から営業プレゼン、クロージングまでの一連の流れ)を授業で行い、とても効果的に感じた。(HR 企業社長)</li> <li>・先生にインタビューを行い、記事を書いた。メールでの取材依頼→インタビュー→テープ起こし→聞き取れなかった言葉を復習→原稿執筆→原稿を添削してもらうという流れ。インタビューして原稿を書くという流れの中での勉強が役立った。(新聞記者)</li> </ul>
2. <u>音読・シャドーイング</u>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレーズテストは音読して暗記。録音した先生の発音を聞いて音読。実際にやってみて、音読は重要だと思いました。一人部屋は音読するのに最適です。</li> <li>・ニュースのシャドーイングをしてみたら、英語のリズム感をつかむことができた。</li> <li>・持参したテキストのリスニング・シャドーイングを繰り返した。</li> </ul>
3. <u>日記を書く</u>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日記を書くことが、ライティング能力に大きく影響したと思います。必ず先生がチェックしてくださったので、時制や冠詞、接続詞の勉強になりました。</li> <li>・日記はできるだけ毎日書いた方が良いと思います。一日の整理ができるし、その都度新しい表現の壁にぶつかるからです。考える癖が身に付きます。</li> </ul>

- 毎日書いた英作文が勉強になった。後で読み返してみると、最初の頃と最後の方では、構文の難易度が自然と上がっていた。ただの添削ではなく、違う言い回しも教えてもらっていたので表現の幅が広がった。

#### 4. TV ニュース活用

- BBC や映画などの聞き取りにチャレンジして、分からない単語を片っ端から調べた。
- 勉強以外の時間は、英語のニュースを聞く。
- 部屋で CNN をつけっぱなしにして、耳を慣らした。

#### 5. 自分だけの単語帳作成

- 知らなかった表現やよく使いそうな表現を別のノートに書き留めて持ち歩いていました。
- 授業中にうまく表現できなかった言い回しをメモして、翻訳したものを蓄積して定期的に練習。
- わからなかった単語は全部メモして、後でノートに例文とともに記入する。